

広告

企画・制作＝
日本経済新聞社クロスメディア営業局

清水 崇文

株式会社ステムセル研究所
代表取締役社長



澤 芳樹

日本再生医療学会 理事長

民間さい帯血バンク

■清水 崇文／株式会社ステムセル研究所 代表取締役社長
1973年、岡山県生まれ。株式会社日本トリム執行役員を経て、2013年より株式会社トリム
メディカルホールディングス代表取締役（現任）。2016年より現職。

■澤 芳樹／1955年生まれ。80年、大阪大学医学部卒業、大阪大学医学部第一外科
入局。89年、ドイツ留学。2002年に大阪大学医学部臓器制御外科（第一外科）助教授、附
属病院未来医療センター副センター長に就任。04年、大阪大学医学部附属病院臓器血管
外科副科長。06年、大阪大学大学院医学系研究科外科科学講座心臓血管・呼吸器外科教
授および大阪大学医学部附属病院未来医療センター長に就任。現在、大阪大学大学院医
学系研究科 外科学講座 心臓血管外科 教授 科長。

産学一体のインフラ整備が 再生医療の未来を切り拓く

大きな期待が寄せられる
再生医療の実用化・産業化は
現在、どこまで進んでいるの
か、今後の展望も含め、再生
医療技術研究の第一人者で
あり、日本再生医療学会理事
長の澤芳樹先生と、再生医療
に使用されるさい帯血の民間
バンク、株式会社ステムセル
研究所の清水崇文代表取締
役社長に話をうかがいます。



「“再生医療の普遍化”を目指したい。
誰もが再生医療を選択できる時代に」（澤）

清水 澤先生をはじめとする日本
再生医療学会の先生方が提言を行
われたことにより、再生医療の適切
な法制化が進められました。山中伸
弥先生のiPS細胞に対するノー
ベル賞受賞も大きな後押しとなり、
新しい法制化が施行されて以降、再
生医療の実用化に対する期待が高
まっていますね。

澤 従来の医療技術では治せない
疾病の場合、薬剤や医療機器に頼
る対症療法が中心で、根治療法と
しては臓器移植という選択しかあ
りませんでした。ですが、再生医療
は、人体の持つ再生能力や細胞を
利用するというまったく新しい概
念の治療法です。再生医療であれ
ば、これまで治療の選択肢がな
かった「ノーオプシオン」の患者

さんも、お助けできるかもしれな
い。そこで、一日も早い実用化を目
指し、法制化へと動いたのです。安
全性や倫理面に配慮しつつ、再生
医療の迅速な推進を目的に設計さ
れた法律（※）は、早期承認制度の
導入など国際的にも画期的な制度
だと脚光を浴び、日本は再生医療
先進国として、羨望の眼差しにと
もに絶大な信頼と評価を得ていま
す。おかげさまで現在、再生医療の
研究開発は成熟期にあり、どのプ
ロジェクトも臨床応用の段階に展
開しつつあります。

清水 私どもは、再生医療に利用さ
れる体性幹細胞の一つ、さい帯血を
お預かりして保管するさい帯血バ
ンクを運営しておりますが、民間企
業が再生医療にどう関われるのか、
法整備によって明確化された意義
は、とても大きいと感じています。
ただ、企業の参入に関しては、海外
のほうが積極的ですね。
澤 日本と海外の企業文化の違い
もあるでしょうが、再生医療を実
用化させるには、材料である細胞を
貯蔵する細胞バンクから細胞の加
工製造にいたる体制整備が必要で、
民間企業との連携が欠かせません。
再生医療は、研究開発も法制度も日
本が先行していますから、ビジネス
面においても国内企業の参入を
もっと加速させたいですね。

（※）再生医療推進法、医薬品医療機器等法、再生医療等安全性確保法

澤 そうですね。現在、3年後の開
設を目指し、大阪中之島に再生医療
を中心とした先進医療の国際拠点
を作ろうと動いていますが、そこで
重要視しているのが「パリュ
チェーン」です。ステムセル研究所
さんのような細胞バンクや製薬会
社、医療機器メーカー、病院だけ
なく、再生医療の一連の過程とその
周辺に企業がビジネスとして参画
しやすい価値を構築するのです。再
生医療のモールドを作るイメージで
す。医療の発展を促し、アカデミア、
企業、患者さんそれぞれの夢がかな
う場所になりたいと思っています。

清水 再生医療は、その材料が化合
物ではなく、生きている細胞である
以上、入手段階からの適切なルール
が必要で、一企業だけで進められる
ものではないですね。現在、3年後の開
設を目指し、大阪中之島に再生医療
を中心とした先進医療の国際拠点
を作ろうと動いていますが、そこで
重要視しているのが「パリュ
チェーン」です。ステムセル研究所
さんのような細胞バンクや製薬会
社、医療機器メーカー、病院だけ
なく、再生医療の一連の過程とその
周辺に企業がビジネスとして参画
しやすい価値を構築するのです。再
生医療のモールドを作るイメージで
す。医療の発展を促し、アカデミア、
企業、患者さんそれぞれの夢がかな
う場所になりたいと思っています。

澤 素晴らしいですね。私はよく
「再生医療の普遍化」と言うのです
が、それは再生医療の実用化、産業
化の先に、再生医療が薬剤、医療機
器とともに治療法の選択肢の一つ
としてある状態を指します。つま
り、「ノーオプシオン」だから再生医
療を「しましう」ということではな
く、最初から再生医療を選択できる
世の中になってほしいなど。再生医
療の普及が進めば、治療の有効性も
高まるでしょうし、医療費の節減に
もつながります。何より医師である
私にとって、自分の開発した技術に
よって患者さんを救えるというの
は、これ以上の幸せはありません。
今はトライ・アンド・エラーの段階
ですが、パートナーとして協力して
いただける企業の方々とともに、今

後、医療の発展に寄与していきた
いと思っています。
清水 今まで治せなかった疾患に
なんとか解決の糸口を見つけた
という先生方の強い思いを常に感
じています。ですから、私たち民間
の役割は、アカデミアの方々が研
究に専心できる環境を整えること
であり、今後ともご支援させていただ
きたいと考えています。



赤ちゃんの「さい帯血」
新しい医療の道をひらきます。

さい帯血ってなに？

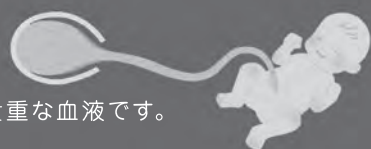
お母さんと赤ちゃんを結ぶ「さい帯（へその緒）」の中を
流れている血液で赤ちゃんのものです。
お子さまの将来に備え、保管しておくことができます。

さい帯血はいつとるの？

ご出産の時です。さい帯血は、出産後の
数分間にしかとることができない大変貴重な血液です。

さい帯血の使いみちは？

脳性まひ・自閉症などに対しての新たな治療法（再生医療）
として臨床研究が進んでいます。



国内民間さい帯血バンクシェア約99.7%* ステムセル研究所

*厚生労働省ホームページより（2018年3月31日時点）



細胞処理センター（特定細胞加工物製造許可取得）



細胞保管施設（ISO9001認証取得）

株式会社日本トリム
（東証一部）グループ企業

お問い合わせ
フリーダイヤル

0120-346-257

受付時間／9:00～17:00（土・日・祝日休）

本社 〒105-0004
東京都港区新橋5丁目22番10号 松岡田村町ビル
<https://www.stemcell.co.jp/>

さい帯血 検索

ステムセル研究所
StemCell Institute